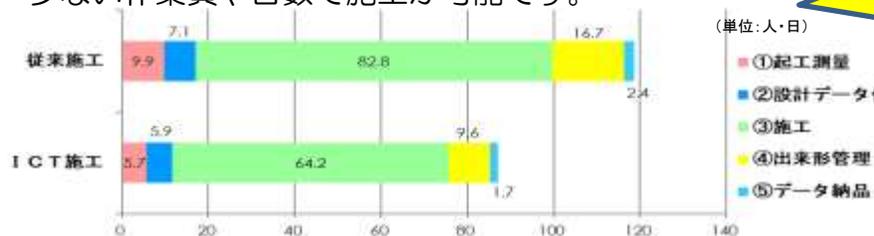


ICTを活用したモデル工事を実施しませんか

➤ モデル工事のいいところ

- 現場で作業が大幅に省力化
 - ・少ない作業員や日数で施工が可能です。

約27%削減
(約32人日削減)



※H29年度から令和3年度工事の
岐阜県内モデル工事実績平均(N=150)

- 地球温暖化防止に貢献
 - ・建設現場の作業効率が向上することでCO2排出削減に貢献できます。
- 安全な施工が可能
 - ・ICT建機を用いた土工では、現場作業員が重機と接触する機会が激減します。
- 若手労働者の雇用に有利
 - ・ICTは、就職を考える若者にとって「カッコいい」と好評です。
- 工事成績評定で加点
 - ・ICTモデル工事は、創意工夫として工事成績評定で加点します。

➤ モデル工事は大変そう？

- ラクできる部分だけICTを活用できます

・県のモデル工事は、以下に示す①～⑤の施工プロセスのうち、全てもしくは一部のプロセスを選んでICT活用できます。

- ① 3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成
- ③ ICT建設機械による施工
- ④ 3次元出来形管理等の施工管理
- ⑤ 3次元データの納品



ICTを活用した施工例

※施工プロセスの選択区分はモデル工事の実施要領参照

➤ お金がかかるのでは？

- ICT活用にかかった経費は変更計上します ※積算要領に基づいた経費が変更対象です。
 - ・3次元測量や設計データ作成、ICT建機の経費、3次元出来形管理を行う場合は設計変更において計上します。

➤ 今がICT導入のチャンスです！

- 今後、発注者指定型のICT活用工事件数は増加していきます。
- まずは段階的なICT導入を試してみませんか。
 - ・3次元設計データを作成することで従来の測量計算による丁張設置が不要となり、TSやデータコレクタを使ってラクに丁張設置や出来形管理ができるようになり作業時間が短縮されます。さらに、ICTモデル工事の加点や3次元設計データ作成費用増額の対象となります。



この工事でICTが活用できないか、ご検討をお願いします。

※県土整備部及び都市建築部発注の工事が対象です。